

メッセージ

国際協働グループは、平成26年4月に北海道教育大学函館校国際地域学科の中に開設された新しい教育組織です。日本人として国際協働の舞台で活躍し、グローバルな視点をもって地域社会の課題を解決できる人材の育成に努めます。4年間の学びで、国際社会について幅広く理解し、外国語でのコミュニケーション技能を練磨し、実行力を高める国際協働体験を蓄積する、特色あるカリキュラムを提供します。グループに所属する24名の教員が熱意と責任をもってグループ学生の教育、指導に当たります。学生定員は1学年100名です。

カリキュラムの特徴

次の専門科目の中から、必要単位数を卒業までに必ず履修するように定めています。

- グローバル人材論科目 現代の国際社会を正しく把握し、グローバル人材としての意識を形成します。
- 日本文化体験科目 日本人が培ってきた思考様式と文化の原点を体験的に理解し、多言語で情報発信します。
- 実践的外国語科目 世界に通用するレベルまで、外国語での実践的なコミュニケーション能力を鍛えます
- 国際協働体験科目 海外での実地体験を通して、グローバル感覚と国際協働の実践力を磨きます。
- 学術研究実践科目 自ら課題を設定し、情報の収集、文献の精読、調査と分析にもとづいて論考を重ね、学士論文としてまとめあげます。



「日本文化Ⅱ」（神道と仏教）の実習風景

免許および資格

必要科目を適切に履修することにより、次の資格を取得することができます。

- 教員免許状（中学・高校英語1種）
- 教員免許状（中学・高校国語1種）
- 日本語教員養成プログラム（履修証明書の発行）

2015年度「出前講義」一覧

国際協働グループの教員が近隣地域の高等学校に出張して高校生のみなさんに直接語りかけます。

河 錬洙	国際協力の意義
上山 恭男	英文法を考える—学び方のヒント—
飯山 雅史	国際ジャーナリズム
飯山 雅史	アメリカの選挙を100倍楽しむ講義
伊藤 美紀	海外で日本語を教える—日本語教育からみた世界と地域—
杉浦 清志	徒然草を読む
高橋 圭介	学校では習わない日本語のしくみ
菅原 健太	英語学習へのモチベーション—将来の自分を描くことから
小林 真二	本当はおもしろい現代文？！
小林 真二	“めりけんじゃっぷ（American Jap）”は函館育ち
松田 教男	日本では当たり前のことのできない人々が世界にはたくさんいます！
平野 恵子	地球規模の課題（グローバル・イシュー）としてのジェンダー
孔 麗	「ユニクロ」はいかにしてグローバル企業になったのか
藤巻 秀樹	「国際化」とは何か
宮崎 悠	戦争と平和のツーリズム：沖縄戦のすずらん
村田 敦郎	文化人類学入門
楊 帆	非日本語母語話者に日本語を教えることの面白さ
山岡 邦彦	隣国を知る
菅沼 聡	観点を変えて見てみよう！
今井 宏	日本と中国～2000年の縁（えにし）
福田 薫	英語の中の歴史

下記WEBサイトから詳細をご覧ください

<http://www.hokkyodai.ac.jp/hak/faculty/international/>

http://www2.hak.hokkyodai.ac.jp/kokusai_kyodo/

照会先 福田 薫（国際協働グループ長）

電話：0138-44-4300

メール：fukuda.kaoru@h.hokkyodai.ac.jp

北海道教育大学函館校
国際地域学科

国際協働 グループ

世界を学ぶ
地域を動かす



	<p>楊 帆 YANG, Fan. 日本語教育学 日本語教育学Ⅱ（1年後期）この授業では、日本語教育学の基礎知識を学び、海外と日本国内の日本語教育の現状を把握していきます。また、日本語のコースデザイン、教案の書き方について学び、実際に日本語の初級から上級の教科書を分析します。</p>			<p>孔 麗 KONG, Li. 国際企業論 国際地域企業論（2年前期）企業は常に発展のポテンシャルのある国・地域に移動します。現在はポテンシャルが小さいといわれる道南地域の企業も、海外展開を通じて発展できることを知ってもらいたいと思います。</p>
	<p>山岡 邦彦 YAMAOKA, Kunihiko. 韓国研究 韓国社会論（2年後期）この授業は、日本と中国の間で独自の社会、文化を培ってきた韓国を研究することを通じて、日韓関係や東アジアの将来を展望するものです。歴史的、地政学的な観点から、日韓関係を読み解きます。</p>			<p>小林 真二 KOBAYASHI, Shinji. 日本近現代文学 日本近現代文学演習（2年後期）国語教科書に掲載されている日本近現代文学の特徴を徹底的に分析すると共に、学校教育で指導されてきた読み方を相対化することで、「なぜ読書は楽しいのに現代文の授業はつまらないのか」といった問題に迫ります。</p>
	<p>村田 敦郎 MURATA, Atsuro. 文化人類学 文化人類学（1年後期）私たちが当たり前だと思っている常識は、本当に当たり前でしょうか？異文化を学ぶと、私たちの文化も自ずとみえてきます。この授業では、文化間の違いの大きさと人類の共通性を考えていきましょう。</p>			<p>木村 哲也 KIMURA, Tetsuya. フランス文学 欧米文化概論（1年後期）この授業では、欧米での公用語の確認や食文化の比較などを切り口に、さまざまな視点から、欧米の文化について見てゆきます。英語圏は、そのごく一部でしかありません。中南米やヨーロッパ大陸にも目を向けましょう。</p>
	<p>宮崎 悠 MIYAZAKI, Haruka. 国際関係論 国際関係概論（1年後期）この授業では、ヨーロッパを中心に国際関係の歴史を分析し、「戦争」や「平和」、「民主主義」といった概念の成立過程や、それらがどのように用いられてきたのかを比較・検証し、複眼的な物事の捉え方ができるよう試みます。</p>			<p>小栗 祐美 OGURI, Hiromi. 日本美術史 フィールドワーク文化財研究（2年前期）美術史を学ぶために一番大切なことは、作品を実見してその見方を識ることです。この授業では、日本の伝統的な建造物・彫刻・絵画などが最も豊富な京都奈良に出かけて、作品の魅力について語り合います。</p>
	<p>松田 教男 MATSUDA, Norio. 国際協力論 国際協力概論（1年後期）この授業では、開発途上国の現状、これまでの日本や国際社会の取り組み、具体的な協力形態や政府以外の活動と課題を把握した上で、近年の国際協力環境・ニーズの変化を踏まえた今後の国際協力の在り方を考察します。</p>			<p>上山 恭男 UHEYAMA, Yasuo. 英語学/英語教育学 現代英文法（2年前期）これまで学習してきた英文法の重要事項の理解を深めると同時に、指導する立場に立つて英文法を捉え直してみる。特に、文法事項の理解に留まらず、コミュニケーションに役立つ表現文法の獲得を狙いとする。</p>
	<p>星野 立子 HOSHINO, Ritsuko. 英米文学 比較演劇（2年前期）古代ギリシア演劇から始めて演劇の歴史を概観した後、具体的に著名な演出家の仕事を見ていきます。特に、比較演劇の観点で、イギリスの劇作家シェイクスピアの作品の演出等を取り上げ、考察します。</p>			<p>今井 宏 IMAI, Ko. 中国研究 現代中国事情（1年後期）最新のニュースを素材に、中国の現状をさまざまな側面から探ります。民主化、少数民族、尖閣をめぐる日中対立など中国の諸課題を理解するとともに、将来の東アジアの望ましい姿についても考察していきます。</p>
	<p>藤巻 秀樹 FUJIMAKI, Hideki. 国際経済学 多文化共生論（2年前期）グローバル化と人口減少社会の到来で地域社会に外国人移民が増えています。異質な文化を持った人々とどうしたら共に生きていけるのか。外国人集住地域や移民街の現状と課題を学び、多文化共生社会の在り方を考えます。</p>			<p>伊藤 美紀 ITO, Miki. 日本語教育学 日本語教育学Ⅰ（1年後期）この授業では、日本語教育とはどのようなものを理解するために、日本語教育に関わる基礎的知識を学びます。現在およびこれからの日本語教育について多角的に考えていきます。</p>
	<p>福田 薫 FUKUDA, Kaoru. コーパス言語学 英語語法調査（2年前期）コンピュータを使って英語文書を大量に検索し、英語の語句や文法が実際にどのように使われているかを調査します。観察されたデータをていねいに分析して、背後に隠れている傾向や法則を探り当てることにチャレンジします。</p>			<p>飯山 雅史 IIYAMA, Masashi. 北米研究 日米関係論（2年前期）日本外交の基軸である日米同盟がテーマです。第二次大戦後、冷戦を背景に誕生した日米同盟の形成と発展の歴史をたどり、中国の台頭でパワーバランスが流動化する冷戦後世界での同盟の意味と課題を考えていきます。</p>

